

## 越美北線とバス、未来にも残っていますか？

昭和35年の開通以来、通学や通院、地域の暮らしを支えてきた越美北線。そして、まちとまちを網の目のように細やかにつなぐ京福バス。

この2つの公共交通は、お互いのダイヤを補完するように走り、私たちの移動をしっかり支えています。しかし今、深刻な人口減少と生活スタイルの変化などにより、私たちの「当たり前の地域の足」は非常に大きな分かれ道に立たされています。公共交通は普段マイカーを利用している方にとっては「使う機会がない存在」かもしれません。しかし、少し視野を広げると、誰かの暮らしに直結する、なくてはならない大切な命綱です。具体的には、越美北線は大野市の高校生のおよそ8人に1人が通学に利用するなど、沿線地域の若者の未来を運んでいます。



また、京福バスも、福井県済生会病院への重要なアクセス手段となっており、医療を必要とする人にとって欠かせない役割を果たしています。

地域がこれからも元気に存続していくために、この2つの公共交通はなくてはならない存在であり、乗ることが何より大切な取り組みとなります。まずは現状を「知る」ことから、私たちと一緒に一歩を始めてみませんか？



## 数字で見る利用の現状

右の図は、越美北線と京福バス大野線の年間利用者数を表したグラフです。沿線地域の人口減少や新型コロナウイルスの影響、減便などにより利用者数は減少傾向にあります。

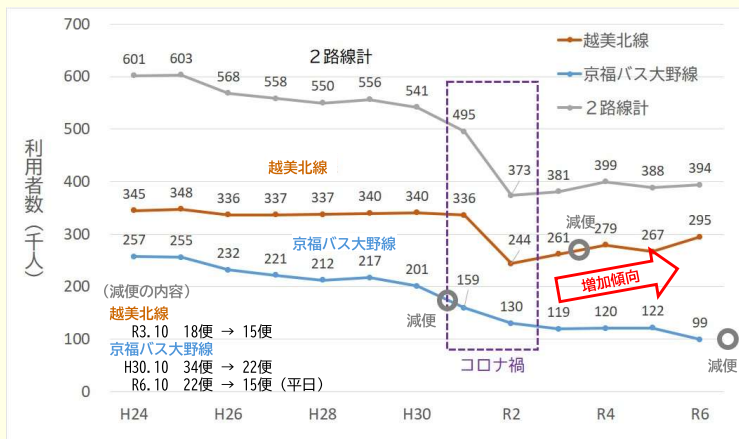
越美北線の利用者数は、JR発足時（昭和62年度）68.3万人でしたが、令和6年度時点で29.5万人と、半減以下（約43%）にまで落ち込んでいます。

そして、JR西日本が公開した令和6年度の経営状況によると、年間8.9億円の赤字となっています。

また、京福バス大野線の利用者数も、グラフから見て分かるように年々減少しています。平成30年10月、令和6年10月に二度の大幅な減便があり、平成30年以前と比較すると便数は半分以下となっています。

利用者が増えないから便数が減り、より利便性が低くなっていく。こんな悪循環に陥っています。

公共交通は一度縮小すると、元の形に戻すことが難しくなります。「普段は車だけど、何かの機会にまずは一度乗ってみる」一人ひとりの小さな選択が、越美北線とバスを支えます。



## 「越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会」をご存じですか？

私たちは、福井県、福井市、大野市、運行事業者、観光事業者、沿線の代表市民で構成された団体です。以下の「3つの柱」を基本方針として、様々な利用促進に取り組んでいます。

1. 公共交通の利用を日常生活の一部に取り入れよう
2. 公共交通を利用して持続可能な社会づくりに貢献しよう
3. 越美北線・広域路線バスを一体的に利用しよう

これまでも、沿線市民を対象とした乗り方教室の開催、沿線イベント会場でのお買い物券の配布、さらに沿線の美化活動や啓発活動など、地域全体で多彩な活動を展開してきました。

また、沿線住民の皆さまが主体となって取り組む利用促進活動を支援する「みんなの力で越美北線盛り上げ事業」などを行っています。これらのイベント情報は、福井市・大野市の市報や市のホームページに随時掲載しています。

さらに、当会の公式Instagramアカウントでも、乗車が楽しくなる旬な情報を発信しています！みんなで楽しみながら、私たちのまちの移動の未来を、一緒にくぐっていきませんか？



R7.12.20 開催  
はじめてのこども旅  
星空冒険！越美北線・京福バス  
乗り方教室の様子

## 越美北線・バスの未来をつなぐ 合言葉は「3乗（さんじょう）」

「残してほしい」と声をあげるだけでなく、実際に乗ることこそが、地元公共交通を守り盛り上げる一番の近道です。その思いから生まれたスローガンが、「年に3回以上、越美北線やバスに乗りましょう」という「3乗運動」です。

昨年11月22日、沿線住民が集まり「自分たちにはどんなことが出来るか」を真剣に考えるイベント『3乗でつなぐ 越美北線の未来』を開催しました。そこでの講演会や座談会で出た熱い意見を元に、私たちは未来へ向けた行動計画を作成しました。



R7.11.22 開催  
3乗でつなぐ越美北線の未来  
座談会の様子

今後はこれまでの活動に加えて、学校行事での利用促進や通勤利用への転換促進、啓発活動の強化等に全力で取り組みます。

この運動を成功させるには、地域にお住まいの方、一人ひとりの力が欠かせません。「ちょっと協力してみようかな」という方は、ぜひお気軽にお問い合わせください！

# 乗って集めてもらう 3乗キャンペーン!



応募方法や景品などの詳細はホームページをご覧ください

～越美北線や京福バスに乗って、豪華景品をもらおう～

## ■応募の3ステップ

乗る

越美北線や京福バス大野線を  
利用しよう

集める

主要駅にある  
スタンプを3つ  
集めよう

送る

豪華景品が当たる  
キャンペーンに  
応募しよう

## 沿線地区の特産品が当たる!

A賞 3名様 B賞 3名様 C賞 33名様



※ほかにも、沿線地区の特産品をご用意しています。

令和8年7月～12月開催!

【注意事項】  
※専用の応募用紙は主要な駅、停留所に設置しています。  
※バス利用や主要な駅以外の利用の場合、スタンプの代わりに利用状況を記入してください。  
※電子申請の場合、乗車券、整理券、定期券など、乗車したことが分かる写真を応募フォームから送信してください。

## 乗り遅れちゃ損! 3つの耳より情報

7月26日(日)開催!

### ①「バス運転士になろう!」運転体験会

バス運転体験&会社説明会が開催されます。  
バス運転体験は事前の予約が必要です。(高校生以上)  
幼児・小学生向けのバスの乗り方教室も実施されます。  
(日時) 令和8年7月26日(日) 13時～16時  
(会場) 大野市役所庁舎駐車場 および 結とびあ1階  
(共催) 福井県バス協会、福井県、大野市



4月1日～

### ②京福バス大野線 増便!

令和8年4月1日から京福バス大野線の運行時間帯が拡大しました。  
・平日の便が15便から16便に  
・福井駅発の最終便が17時30分から18時15分に  
・福井駅発の始発便が7時55分から6時55分に  
そのほかの変更点、運行ダイヤはホームページをご確認ください。



4月1日～

### ③越美北線のお得な助成金!

福井市、大野市のそれぞれで越美北線の利用について助成金があります。

<福井市>  
3人以上の団体利用



<大野市>  
4人以上の団体利用  
通勤・通学定期券



越美北線の利用促進に取り組む福井市民または大野市民で構成された団体に対し、最大20万円の補助金を交付しています。



## はちやの乗り物コラム Vol.1

連載!

帰省のタイミングに合わせて、打ち合わせ目的で県庁を訪ねる用事があり、親からは「(余っている)車を使えばいいぞ」と言われた。実家から福井駅周辺まで、車ならば所要20分弱の距離である。なんの問題もない。ところが、近隣駐車場に空きがなく止める場所を探するのに手間取るかもしれないなど、「時間が読めない」ことが気になってしまい、結局、ちょうどいい時間の越美北線で行くことにした。もっとも、運行本数が決まると多くはない路線なので「ちょうどいい時間」にするうえでは工夫が必要だ。具体的には、約束時間を先方と決めるにあたり「越美北線で行きますんで!」と言い切るのが肝。これにより相手も「それならばしょうがない」と多少は融通を効かせてくれる。打ち合わせの終わりもこの応用で、「そろそろ列車の時間が」と申し出ると、スムーズに解散となった。

一見すると、ダイヤという制約に縛られた不自由な動きだが、見方を変えれば「ダイヤを言い訳」にして、都合のいいスケジュールを組ませてもらっているともいえる。福井は公共交通を大切にしている地域柄なのか、こうした言い訳に対してかなり寛容であると感じている。ちなみに、地元には、越美北線に加えて京福バス(一乗谷東郷線)も走っており、両者を合わせるとおおむね1時間間隔の移動が確保されている。バスのほうが運賃は高いものの、交通系ICカードが使えるようになって小銭を気にしなくてよくなったこと、運転士さんとの距離が近く、などの語らいが生まれる機会に恵まれているなどの理由も手伝って、時間次第では積極的に取り入れている。少し前には、座席足元に置かれていた車止めについて、「足のストレッチに使っていいよ」と思わぬアドバイスももらった。



西武で買い物した帰りを知り合いに目撃された(2020年8月)

福井市東郷地区出身 旅の文筆家 蜂谷あす美

## 担当になって丸1年。担当者のギモン…



正直、担当になるまで、私も越美北線やバスに乗ることはほとんどありませんでした。しかしこの1年、「乗り方教室」で目を輝かせる子どもたちの笑顔や、実際に乗って感動した美しい車窓を通じて「乗れば必ず満足できる楽しさがある!」と確信しました。だからこそ、いま心の中に大きな「ギモン」を抱えています。「こんなに素敵な魅力を、まだ知らない市民の皆さまにどうすれば届けられるだろう?」まずは一度、あの心地よい車窓を楽しみに、気軽に乗ってみませんか? いろんな気づきや得られること間違いなしです。

## 皆様からの「想い」と「写真」を大募集!

あなたの心の中にある越美北線や京福バスとの思い出、あるいは、思わず誰かに見せたいような素敵な沿線の写真を、この機関誌で紹介してませんか?

- ①「想い」部門(エピソード寄稿) 学生時代、毎日の通学で使っていた思い出 など
- ②「写真」部門(写真の投稿) 季節の移り変わりを感じる美しい沿線風景 など

応募いただいたエピソード、写真は次回以降の機関誌や当会のInstagramにて紹介させていただきます。詳細は専用のフォームをご覧ください。たくさんのご応募を心からお待ちしております!



## 「乗る会」Instagram アカウント

Instagramアカウントを開設し、情報発信しています。当会のイベント等告知していますので、フォローをお願いします。ご意見などお気軽にお問い合わせください。



## ホームページ

イベント情報は、福井市、大野市の市報や、ホームページに掲載しています。イベントの詳細が掲載されているので、こちらもご確認ください



☆このニュースレターは、越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会が企画・作成し、文責を負っています。お問い合わせは下記連絡先へお願いします。  
〒912-8666 大野市天神町1-1  
大野市役所交通住宅まちづくり課内 Tel. 0779-64-4815  
Mail koutu@city.fukui-onq.lg.jp

<ご自由にお持ち帰りください>